

令和元年6月20日

原水爆禁止世界大会実行委員会 御中

清川村長 岩澤吉美

(公印省略)

「原水爆禁止2019年世界大会」へのメッセージについて (送付)

盛夏の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、ご依頼いただきました「原水爆禁止2019年世界大会」の開催にあたり、ご盛會を祈念し、メッセージを同封させていただきます。

ご査収賜りますよう、お願い申し上げます。

〒243-0112

愛甲郡清川村煤ヶ谷 2216 番地

清川村役場 総務課 山田明男

TEL046-288-1212 (直通)

原水爆禁止 2019 年世界大会へのメッセージ

原水爆禁止 2019 年世界大会にご参加の皆様をはじめ、日ごろから核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向け、ご尽力されている関係者の皆様に心から敬意を表します。

我が国は唯一の被爆国であり、広島、長崎への原爆投下から、70 年以上が経過しておりますが、残念なことに依然として、地球上には、核兵器が存在し、世界平和と人類の生存に脅威を与えていることも事実であります。

このような中、国連では核兵器禁止条約が採択されたことや米朝首脳会談の開催など、新たな世界恒久平和に向け、さらなる一步を踏み出したところでもあります。

本村では平成 7 年、地球上からの核兵器の廃絶と真の世界恒久平和が確立されることを願い、非核三原則を支持するため、非核平和の村を宣言し、また、平成 23 年には平和首長会議に加盟するとともに、同年 9 月に、非核平和の村宣言を刻んだモニュメントを庁舎前に設置いたしました。

さらに平成 28 年 9 月には、被爆樹木である広島のアオギリと長崎のクスノキの苗木を平和首長会議からいただき、記念植樹をしたところでもあり、引き続き、村民の皆様と心を一つにして、世界恒久平和と核兵器廃絶の実現に取り組んでまいり所存であります。

結びに、原水爆禁止 2019 年世界大会のご成功とご参加の皆さまのご健勝を祈念し、また一刻も早く、核兵器廃絶と平和への願いが国内はもとより、全世界に届くことを切に願い、清川村からのメッセージとさせていただきます。



清川村マスコットキャラクター
きよりのん

2019 年 6 月 20 日

神奈川県愛甲郡

清川村長 岩澤吉美